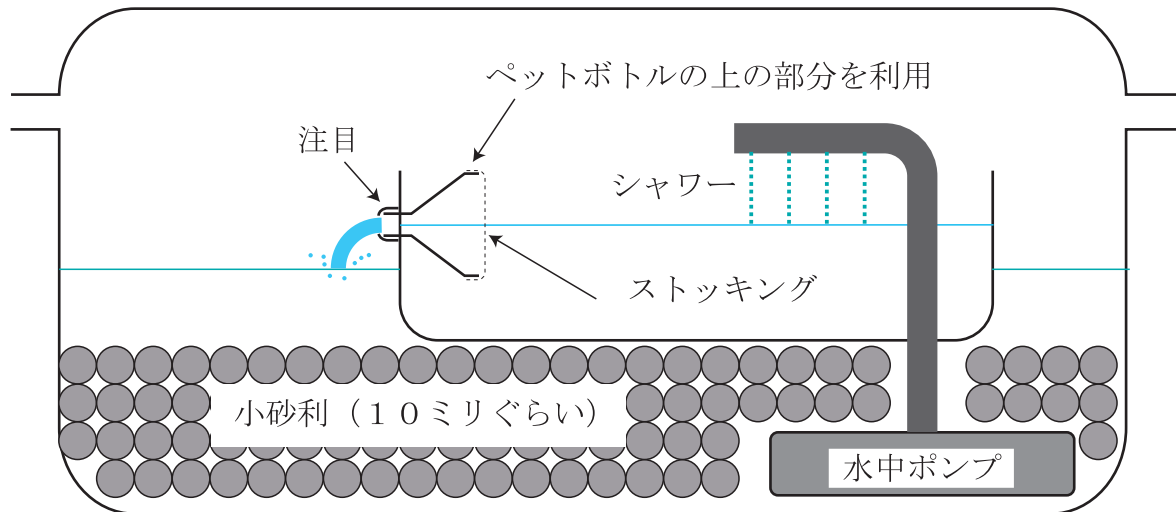


KKさんの自家製蛍飼育セットの図面です



- ①容器は100円均一品を利用
- ②ストッキングを使い幼虫が流れないようにする。
- ③水進入口を大きくすることにより、下部にごみがつくと水面が上がって水が流れ、フィルター(ストッキング)交換期間が長くなる。
- ④水中ポンプの付属品だけでは図のように出来ないので直角に曲げるための延長チューブ「100円で同じ太さの亚克力管(25センチ位)がついたおもちゃ」を買い90度(ろうそくの火であぶり)にまげて使用しています。また水中ポンプの固定と掃除のとき用に網目のついたケース(同じく100円)を内ケースの台を兼ねて入れてあります。

水中ポンプは金魚(熱帯魚)コーナーのあるお店で2000円以内。

注目 ケースとペットボトルを接続するのに蓋のキャップに穴を開けキャップのねじを利用して締める